

## 第五十七期天理教学生会スローガン及び重点活動項目 実践方法例

### ○おつとめ

- ・教会に足を運び、おつとめをつとめる。※
- ・朝夕のおつとめに出る。(日々の感謝を伝える など)
- ・お願いづとめ、お礼づとめをつとめる。(人のたすかりを願う など)
- ・行事の終わりにおつとめをつとめる。※
- ・教会に行けない場合は、おちばの方向を向いておつとめをつとめる。
- ・おつとめ練習をする。

### ○教理勉強(稿本天理教教祖伝逸話篇を基に)

- ・行事の時にみんなで読み、思ったこと、感じたことを共有する。※
- ・一日一話、読む話を決め、それぞれで読む。
- ・逸話篇で分からないところを学生担当の先生や教会長さんに聞く。
- ・逸話篇を読み、行動に移したり、学んだことを人に伝えたりする。
- ・逸話篇の話で信仰劇をする。※

#### \*運営委員会がおすすめる逸話篇\*

一六 子供が親のために	二六 麻と絹と木綿の話	三一 天の定規
三三 国の掛け橋	三六 定めた心	四二 人を救けたら
四五 心の皺を	四九 素直な心	六三 目に見えん徳
六四 やんわり伸ばしたら	七四 神の理を立てる	七五 これが天理や
一〇〇 人を救けるのやで	一〇四 信心はな	一一一 朝、起こされるのと
一二二 一に愛想	一二六 自分一人で	一二八 神の方には
一二三 人がめどか	一二五 先が見えんのが	一三〇 小さな埃は
二三五 皆丸い心で	二三七 言葉一つ	一四二 狭いのが楽しみ
一四四 天に届く理	二五二 倍の力	二五五 自分が救かって
一六三 兄弟の中の兄弟	一八七 ちば一つに	一九八 どんな花でもな

### ○仲間への声かけ

- ・積極的に思いやりのある声をかける。
- ・行事への声かけ(動員)※
- ・仲間と一緒に神殿に足を運ぶ。※
- ・笑顔で挨拶をする。
- ・学生会活動以外の関わりを大切にする。(ご飯に行く※ など)
- ・SNS(LINEなど)であったかい声をかける。
- ↓誕生日を祝う、相手のことを気遣った声をかける、普段連絡をしない人に連絡をする
- ・SNS(TwitterやInstagram)を活用してあったかい声を発信し、共有する。
- ↓今日の出来事やあったかいエピソード、喜び、学んだこと など
- ・SNSの投稿に反応する。(いいね、リツイート など)

※新型コロナウイルスによる社会情勢を鑑みて実施を判断していただきますよう、よろしくお願いいたします。